

## 放課後自然教室 佐保台小学校

小島 武雄

6月29日(土)9時に佐保台小学校の1年生から5年生までの児童10名、未就学児3名保護者の皆さま13名、アドバイザー4名の総勢30名が集まりました。今回の自然教室のメンバーは5名で、富井さんの応援は大変助かりました。千載会長も顔を出してくれました。



### <みんなで集合写真>

前日まで線状降水帯の大雨で実施が危ぶまれましたが、なんとか朝には曇り空に。予定していた観察路は悪く、ゆっくりコーススタートします。全員ヘルメットを装着して、最初に山歩きの準備体操をします。小さな子まで、みんなしっかりやってくれました。BCから出発、まず半夏生の鮮やかな白い葉がお出迎え。次は落羽松です。水の中から顔を出す気根の形に驚き、さっそく山道へ入ります。前日の雨で観察路は道幅いっぱい川の様になっています。たくさん降った雨水がキラキラと流れます。大人は流れを避けて隅の笹草の上を慎重に歩きますが、子供たちは靴が水浸しになっても、むしろ楽しそうです。どんどん歩きます。竹の子平を通過し、部分皆伐地を見渡して森の再生の話しながら、展望広場につきました。少し休憩です。みんなで生駒山や大極殿の屋根を遠望している時に、「あっ鹿だ！」の声、大きな角のある鹿が茂みに入って行く所でした。私は鹿の白いお尻しか見られませんでした。ちょっと前に、アオキの葉っぱが鹿に食べ尽くされた話をしていた後で、グッドタイミングでした。

ゆっくりと濡れた笹草道を下り、機関車広場に到着して丸太の機関車や駅名表示板の話の後、それぞれ午後の自然工作用の材料を拾い集めます。ちょっと休憩して後BCへ戻ると、いつ

の間にか青空に！日差しが強くなりました。熱くなった身体に、携帯ミストシャワーが好評で、子どもたちは列を作って冷たいシャワーに歓声を上げています。

「お腹すいたー」の声も、少し早いですが、それぞれ木陰のベンチで昼食です。

食後はウラジロ飛ばし、駐車場の土手の上から



### <土手からウラジロ飛ばし>

思いっきり投げます。すべて草の斜面を滑り落ちる子も、キャーキャーといつまでも終わりません。

次に小川のせせらぎで、笹舟浮かべ、次々に流れるのを見ていると、タニシを乗せた笹舟も流れてきます。これも楽しそう。



小羊歯のピオンは、少しコツがあつて中々上手くいきませんが、これも夢中になってくれました。

### <小川に笹舟を浮かべて>

最後は、段ボール紙の額作り、拾い集めた小枝



### <ビックリ力作揃い>

や葉っぱ、机の上には自然工作材料が、桜木さんがたくさんの木の实など持参してくださり、子どもたちは興味津々、保護者の方も多いに楽しんでくれました。最後に、みんなの作品発表では、子どもたちの力作披露とそのユニークで不思議な名付けを聞いて、可愛いと大盛り上がりでした。

最後に、「何が楽しかったの？」の問いには、「全部」だった様です。今回雨で行けなかった予定の冒険コースは、秋のお楽しみに取っておきます。「またきてねー！」で終了。

皆さまお疲れさまでした。